

2024年1月24日

株式会社 電通グループ

代表執行役 社長 CEO 五十嵐 博

(東証プライム市場 証券コード：4324)

電通グループ、アマゾンウェブサービス (AWS) との連携拡大で 生成 AI サービスによる顧客支援を強化

ー生成 AI アプリ構築と機械学習機能により、顧客の事業成長・DX 推進を支援ー

電通グループ (ブランド: 「dentsu」、本社: 株式会社電通グループ、拠点: 東京都港区、代表者: 代表執行役 社長 グローバル CEO 五十嵐 博、以下、dentsu) は、アマゾンウェブサービス (AWS) との連携を拡大し、新たに同社の2つの生成 AI サービスである Amazon Bedrock (高性能な基盤モデルを選択できるフルマネージド型サービス) ^{※1} と Amazon SageMaker (機械学習のフルマネージド型サービス) ^{※2} を採用します。dentsu は、生成 AI サービスの強化を通じて顧客企業の更なる事業成長と DX の推進を支援します。

dentsu の AI 戦略では、セキュリティ、プライバシー、および責任ある AI (responsible AI) に関する高い基準の下、顧客企業の商品開発および業務改革の両面において、安全かつ汎用性の高いソリューションの提供を目指します。AI を活用したクライアント・キャンペーンの実施、業務工程の改善・高効率化、クリエイティブ性の発揮など、これまでも顧客企業の事業成長に寄与しています。

今回 AWS との連携によって新たに採用する Amazon Bedrock と Amazon SageMaker により、dentsu 独自に開発する AI モデルに加えて、サードパーティ製 AI モデルやオープンソース AI モデルについても、より容易かつ迅速に製品チームやエンジニアリングチーム全体に展開することが可能となります。世界中のテックコミュニティから生まれる最先端テクノロジーの活用に加えて、高性能な画像、マルチモーダル、テキストモデルの選択肢を提供する Amazon Titan などの AWS の独自モデルの活用も可能となり、生成 AI サービス機能を更に強化します。

この度の AWS との連携拡大は、dentsu の日本事業においてデジタルマーケティングの中核企業である株式会社電通デジタル^{※3} (本社: 東京都港区 代表取締役社長執行役員: 瀧本 恒) が担当しています。同社は、dentsu の米州、EMEA、APAC 各地のクライアント・チームと連携し、グローバルに生成 AI の活用を推進していきます。

今後も dentsu は、AI を活用したソリューションを通じて、顧客企業の事業成長、製品・サービス開発、DX 推進を支援していきます^{※4}。

【株式会社電通デジタル 執行役員 データ&AI 部門長 山本 寛のコメント】

dentsu ではこれまで多くの AI ソリューションを AWS 上で構築しており、電通デジタルが開発したカスタマーエクスペリエンスを高度化する最新の AI サービスブランドの「∞AI (ムゲンエーアイ)」においても、一部のサービスを AWS 上で構築しています。また、Amazon Bedrock のリリース直後からその活用方法の検証を行っており、今後はそれらの AI を各サービスに随時導入していく予定です。今後も AI を活用したサービスを通して顧客企業の成長と変革に貢献できることを楽しみにしています。

【Amazon Bedrock ゼネラルマネージャー Atul Deo 氏のコメント】

生成 AI は、生産性と創造性に極めて大きな影響を与える、現代における革新的な技術です。Amazon Bedrock を採用いただくことにより、dentsu はテクノロジーと各国のチームの知見を織り交ぜ、生産性を向上させる新しい方法を確立されました。例えば、広告のユースケースにおいて業界で主要な基盤モデルの性能を迅速に検証し、独自のデータで安全にカスタマイズすることができます。これにより、同社はチームの創造性を高めつつ、より効率的で費用対効果の高いサービスを提供できるようになります。私たちは今後、dentsu との関係性を更に発展させながら、顧客の生産性を高め、イノベーションを促進する生成 AI ツールの開発をサポートできることを楽しみにしています。

※1：Amazon Bedrock は、大手 AI 企業が提供する高性能な基盤モデルを選択できるフルマネージド型サービスです。生成 AI アプリケーションの構築に必要な幅広い機能も備え、プライバシーとセキュリティを維持しながら開発を簡素化できます。サービスの詳細は、AWS の下記ウェブサイトをご参照ください。

<https://aws.amazon.com/jp/bedrock/>

※2：Amazon SageMaker は、独自の機械学習モデルの開発を容易にするプラットフォームです。これにより、dentsu のデータサイエンティストや開発者が、あらゆる規模の機械学習モデルを迅速かつ容易に構築、トレーニング、実装することが可能となります。サービスの詳細は、AWS の下記ウェブサイトをご参照ください。

<https://aws.amazon.com/jp/sagemaker/>

※3：株式会社電通デジタルは、国内最大規模の総合デジタルファームです。生活者に寄り添うクリエイティビティとテクノロジーを統合的に活用することで、クライアント企業の事業成長パートナーとしてあらゆるトランスフォーメーションを一気通貫で実現しています。

<https://www.dentsudigital.co.jp/>

※4：パートナー企業連携拡大による AI ケイパビリティ強化の取り組みについては、以下のリリースを参照下さい。

- ・電通グループ、「グーグル社」と提携を拡大し、AI 活用による顧客体験マネジメントを強化

<https://www.group.dentsu.com/jp/news/release/001013.html>

- ・電通グループ、「セールスフォース社」と提携を拡大し、AI 活用による顧客体験マネジメントを強化

<https://www.group.dentsu.com/jp/news/release/001009.html>

- ・電通グループ、マイクロソフト社との提携拡大により、顧客体験マネジメント事業を強化

<https://www.group.dentsu.com/jp/news/release/001001.html>

【リリースに関する問い合わせ先】

株式会社電通グループ グループコーポレートコミュニケーションオフィス 小嶋、島津、沢田

Email：mailto:group-cc@dentsu-group.com